

# 高知憲法速報

№142 2008. 1. 17  
 発行：高知憲法会議事務局  
 088-872-3406  
 編集人 事務局 徳弘嘉孝

## 今年に入っの世論調査結果

朝日新聞(1/13)

- ・給油活動再開 賛成 34.0 反対 48.0
- ・新テロ特措法 賛成 36.0 反対 40.0
- ・再議決妥当性 妥当 41.0 妥当でない 41.0
- ・福田内閣 支持 34.0 不支持 45.0

日経新聞(1/13)

- ・再議決 妥当 43.0 妥当でない 38.0
- ・恒久法 必要 35.0 不要 46.0
- ・福田内閣 支持 42.0 不支持 46.0

共同通信(1/13)

- ・福田内閣 支持 41.4 不支持 42.8
- ・再議決 妥当 41.6 妥当でない 46.7
- ・新テロ特措法 賛成 44.1 反対 43.9

JNN(1/14)

- ・福田内閣 支持 44.9 不支持 53.8
- ・再議決 妥当 42 妥当でない 52

産経新聞(1/15)

- ・福田内閣 支持 36.6 不支持 47.3
- ・新テロ特措法 賛成 45.1 反対 43.8
- ・再議決 妥当 39.4 妥当でない 48.4

《憲法改悪反対共同センターのニュースより》

## 第168臨時国会が閉会 (1/15 NHKニュース)

去年9月10日に召集された臨時国会は、2回の会期延長が行われて越年国会となり、15日に最終日を迎えました。午前の参議院本会議に続いて午後は衆議院本会議が開かれ、自民・公明両党と民主党がそれぞれ提出した、肝炎ウイルスに有効とされる治療薬を使った医療費を助成するための法案に加えて、民主党が提出し、参議院で可決された新テロ対策特別措置法の対案も、与党側が賛成して継続審議とすることを決め、閉会しました。臨時国会では政府提出の法案14件が成立し、このうちインド洋での海上自衛隊の給油活動を再開するための新テロ対策特別措置法は、参議院で否決されたあと、57年ぶりに衆議院で3分の2以上の多数で再び可決され、成立しました。また、議員立法は「薬害肝炎訴訟」の被害者全員を一律救済するための法律や、改正被災者生活再建支援法などあわせて12件が成立しました。第169通常国会は18日に召集され、平成20年度予算案

## 署名集約状況 1/17現在

会員団体名	署名目標	到達
県労連	20,000	3,976
県教組		1,133
高教組	10,000	221
私学教組		30
自治労連		1,778
県国公		2,145
福祉保育労	3,000	70
平和委員会	5,000	702
民青同盟		
新婦人	20,000	16,849
商工団体連合会	15,000	16,494
自由法曹団		
地域人権連		
高退協		100
治維同盟		
梅原憲作		
共産党県委員会	40,000	2,454
医労連		77
民医連		12,652
学習協		
山下道子法律事務所		
退教協		750
退婦教		3,340
農民組合		
その他		732
街頭署名		4,326
小計		67,829
母連		11,449
うち重複集約(報告)分		9,269
有権者過半数目標/到達合計	331,000	70,009
こうち九条の会街頭署名		6,004

や、ガソリン税などに本来より高い税率をかけている「暫定税率」を維持することなどを盛り込んだ税制関連法案などをめぐって与野党が対立する見通しで、攻防の舞台は通常国会に移ります。

## 新テロ特措法反対緊急集会 1月11日

11日昼休み高知市役所前で開かれた集会には、雨の中60名が集まりました。安保破棄実行委の和田事務局長が基調報告。新テロ特措法反対と同時に、民主党の出した「対案」の危険性も訴えました。春名元衆院議員が決意表明。中央公園までデモ行進しました。

**憲法会議総会は1月28日午後6時からです**

